



ひまわりニュース

発行：2026年1月1日

第295号

ナルク堺「ひまわり会」

Tel · Fax : 072-224-8140

事務所：堺区南瓦町2-1

堺市民活動サポートセ

発行人：早野 矢須男

編集人：編集委員會

单面多层板——单面多层板(四)

アを継続することにより「健康」「生きがい」「出会い」を得ようとすると、「ナルクの理念」をあらためて確認しつつ平穏にして楽しい日々を過ごしましょ。

事務局長 太田 政岱

新年にあたつて

代表 早野矢須男

「ナルケ堺」会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にて新しい年を迎えたことを心よりお慶び

アを継続することにより「健康」「生きがい」「出会い」を得ようと/or>する「ナルクの理念」をあらためて確認しつつ平穏にして楽しい日々を過ごしましょう。

事務局長 太田 政代

昨年は多忙でした。用事が増えたのではなく寄る年波で頭脳も身体も機敏さが無くなり所謂、余生を楽しむ年齢になつたのだと思します。3月にはコロナ感染症に8月には熱中症になりしんどい思いもしました。楽しみにしていた大阪・関西万博の大屋根リングウォーカーも出来ず、すごい人混みだったとのことで行かなくて正解だったかなと負け惜しみを言つています。ボランティア活動は元気な間は続けたいと思いますが私より元気な方が手を挙げてくださるのを期待しております。

言葉には温度があると感じる時
がある。人を傷つけることもあります。
優しく包んでくれることもありま
す。心に余裕がない時には、相手

貸止

直に謝れないまま後悔だけが心に残つていきます。話をするときは、言葉がどんな印象を与えるか考えることが大切だらうと思います。

会して色々教えてもらひ、もう少しの間頑張ろうと思ひ2年前から月2回の小物づくりを習つています。すごく作業が細かく少しの体力と気力と根気がいります。この年になつて、こんなに集中できることを見つけられ、そして出来上がつた時の達成感を味わっています。

月1回の喫茶モーニングのお手伝いもしています。多くの方々がお友達と来られて楽しくおしゃべりをされています。その様子を見て年齢を重ねても話し合える仲間がいる事は大切であると実感しています。

ナルク活動では、今年も健康新氣を付けながらハンドケアマッサージを頑張ろうと思つています。

昨年9月に開催された第7回「阪奈地区連絡協議会」に出席し楽しく交流をはかりました。参加した6拠点からの近況・活動報告・提案事項が発表されましたが、全体を通じて会員の高齢化と減少、慢性的な赤字、後継者不足といった共通の課題が浮き彫りになりました。

案事項が発表されました。全体を通じて会員の高齢化と減少、慢性的な赤字、後継者不足といった共通の課題が浮き彫りになりました。我が堺も同様の問題を抱えているわけですが、決して悲観的に考えるのではなく、せっかく親しく集いあう仲間の皆様とボランティ

事務局次長 小笠原朝子 新年を迎えること81回目、こんなに何回も新年を迎えることにならうとは。昨年は戦後80年という節目の年だつたこともあり、80という数字が新聞に、テレビに、あらゆるマスコミに飛び交い、自分の年齢でもある80という数字と否応なしに向き合わされてしまいましたこの一年。『もうそろそろ終末期がきてますよ』と言わんばか

運営委員 阪田慶子
家の近所でいろいろな活動をされている友の会があります。川柳・絵手紙・書道書画・小物づくり・スマホ教室等それに毎日曜日の喫茶モーニング等多くの方々が活動されていります。私も年齢を重ねることに体力・気力・知力等色々な面で衰えを感じる今日この頃です。この会に入

ところで来年の抱負は？一急に聞かれましても！「などと悩んでおりました所、この日北川、坂口両博士のノーベル賞受賞の朗報あり、特に北川進さんのコメントの「無用の用」に感動し、これだと気付きました。

早速翌晩、飲み友達に、吾輩も今後は「無用の用の男」たるべし！とオダをあげました。冷徹にも相方からは、まあ、お通夜では「貴

言葉がどんな印象を与えるか考えることが大切だらうと思います。4月からは新しい会計システムが始まります。今年は試練の年。頑張つていこうと思ひます。

ところで来年の抱負は？一急に
聞かれましたも！「などと悩んで
おりました所、この日北川、坂口
両博士のノーベル賞受賞の朗報あ
り、特に北川進さんのコメントの
「無用の用」に感動し、これだと
氣付きました。

早速翌晩、飲み友達に、吾輩も
今後は「無用の用の男」たるべし！
とオダをあげました。冷徹にも相
方からは、まあ、お通夜では「貴

